

様式1（学校用）

部活動における新型コロナウイルス感染症予防計画

| 学校名 | 課程／学部 | 校長名 |
|------------|-------|-------|
| 東京都立蒲田高等学校 | 全日制 | 松本 治子 |

1 学校の基本方針

本校では、感染症予防対策として、3密の回避、咳エチケット、毎朝の検温等（サーモグラフィ）及び健康観察（体調不良等の症状が見られる場合は無理せず休養）、換気（CO2 測定器による計測を活用）並びに消毒等について引き続き実施、徹底しています。

部活動は、感染症対策を徹底し、生徒の安全を最優先にした上での実施を可能とします。

大会・練習試合について、参加を認める場合は健康観察を実施します。

2 活動場所における感染症対策

身体接触等を伴う練習及び試合については控え、特に、運動部活動における室内での活動や文化部における飛沫感染の可能性がある活動及び更衣室や部室、屋内の活動場所では、必ず常時換気を行い、生徒小グループに分けたり適切な距離とって練習したりするなど、密集した状態とならないよう工夫し、短時間で活動します。

3 活動前後の感染症対策

部活動を行う前には、顧問等による健康観察はもとより、生徒に自らの体調管理を確実に実施するよう指導します（少しでも具合の悪い生徒は登校させない）。

また、部活動を行う前後に使用する更衣室や部室、屋内の活動場所では、必ず常時換気を行い、マスクを正しく着用すること（鼻と口を隙間なく覆うこと。）とします。

部活動の終了後は速やかに帰宅することとし、学校外における感染症対策の一層の徹底に向けて、感染症予防を心掛け、プレー終了後等の生徒同士での会食等は控えることとします。

4 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

マスクを外す場面で円陣を組む等の発声をしない、プレーとプレー間で生徒同士が話し合う場合はマスクを着用するなど、生徒自らが感染症予防の意義を理解し行動できるよう指導の工夫を行います。

部活動終了後は速やかに帰宅することとし、学校外における感染症対策の一層の徹底に向けて、感染症予防を心掛け、プレー終了後等の生徒同士での会食等は控えるよう指導します。

なお、大会等に参加する場合には、大会参加の前後には、PCR検査を実施することを推奨し、同検査の実施に当たっては、保護者の同意を得た上で行うこととします。